

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 5 | 身体拘束禁止方針を打ち立て、就労時には説明はしているものの、定期的に研修会や勉強会を行うことが出来ていない。 | 年に一度内部勉強会を開いて身体拘束について振り返りを行う。 | 月例ミーティングが月に一度行うため、その機会を利用し禁止方針やマニュアルを元に勉強会を行う。 | 1年 |
| 2 | 13 | 定期的に避難訓練は行っているものの、夜間想定での訓練は行っておらず、また地域との協力体制が築けていない。 | 夜間想定での避難訓練を行う。また、地域との協力体制を整える一歩を踏み出していく。 | 夜間想定での避難訓練の計画を立てる。地域との協力体制を得る為に、まずは地区の区長様、自治会長様、民生委員様に見学、参加していただくことから始めていく。 | 1年 |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。